

(3) 下水のしまつ

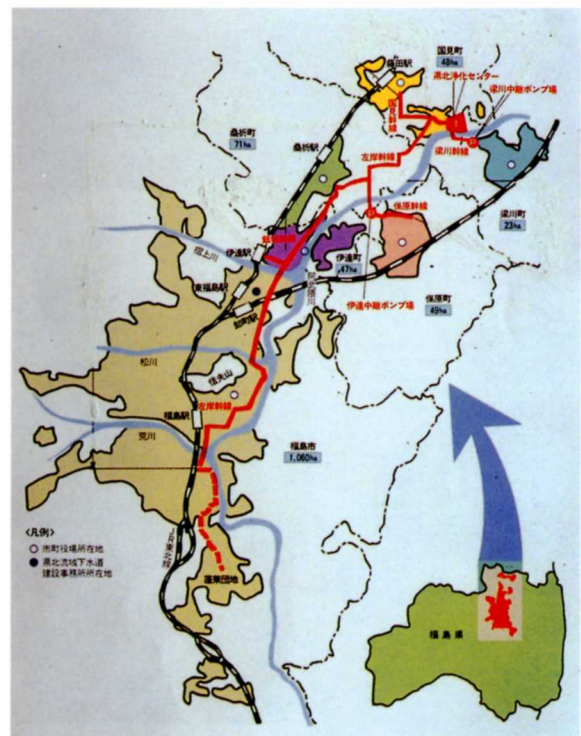
下水をしまつするための計画について調べよう



じょうか
県北浄化センター（国見町徳江）

私たちは生活していくうえで、さまざまな形の水を使っています。台所や風呂、洗たくや水洗便所などで使った後の生活は水や、工場から出される工場は水は、年々増えています。そこで、桑折町では、福島市や近くの町と協力して、これらの下水をしまつする施設をつくることに力を入れています。

それが「県北浄化センター」で、この下水道工事は、昭和61年に始められ、平成8年に第1期工事が完成しました。すべて完成すれば、1市5町（福島市、伊達町、国見町、桑折町、保原町、梁川町）の約32万人分の汚水をきれいにするができるようになります。桑折町では、この浄化センターが完成すると、1日に約1万トンの汚水が処理できるようになります。



かんきょけいかくがいうず
県北処理区管渠計画概要図

▲色のついている所が下水処理できる地域。赤の幹線に各地域から流れこむ。

